

第2回「金持ち企業ランキング」調査

2014 年9月

あなたの会社の **e-審査部**
リスクモンスター株式会社

<http://www.riskmonster.co.jp>

■ 調査の概要

1. 調査名称

第2回「金持ち企業ランキング」調査

2. 調査方法

決算書の分析結果に基づく調査

3. 調査対象決算期

2014年9月4日時点で開示されていた2013年4月期決算以降の最新決算

4. 調査対象企業

金融機関(銀行、証券会社、保険会社等)を除く決算短信提出企業

5. 調査対象企業数

3,515社

1. 調査結果

[1] 「金持ち企業ランキング」／ランキング結果

決算書の記載に基づき算出した NetCash(※)を比較した「金持ち企業ランキング」のランキング1位は「ファナック」(NetCash8,236 億円)であった。次いで「キヤノン」が2位(同 7,861 億円)、「ヤフー」が3位(同 4,826 億円)となった。

以下「任天堂」(同 4,742 億円)、「大塚ホールディングス」(同 3,875 億円)、「信越化学工業」(同 3,482 億円)、「日揮」(同 3,411 億円)と続いた。(図表A)

業種としては、機械器具製造業4社(ファナック、キヤノン、SMC、デンソー)、医薬品製造業2社(大塚ホールディングス、大正製薬ホールディングス)、その他製造業5社(任天堂、京セラ、ローム、三菱自動車工業、日東電工)と、製造業がトップ 20 のうち 11 社を占める結果となった。

前回順位と比較すると、上位2社(ファナック、キヤノン)に変動はなく、3位ヤフーとの差が約 3,000 億円あることを考慮すると、当面は2強状態が続くことが予想される。また、13 位富士フィルムホールディングス(前回順位 34 位)、14 位三菱自動車工業(同 77 位)、20 位博報堂 DY ホールディングス(同 27 位)は、それぞれ前回上位ランク外からのランクインとなった。

なお、トップ 100 については図表Eにまとめた。

※NetCash＝現預金－(短期借入金＋長期借入金＋社債＋一年以内返済の長期借入金＋一年以内償還の社債＋割引手形)

[2] 「金持ち企業ランキング」／営業キャッシュフローとの比較

金持ち企業ランキング(以下、ランキング)上位企業に対して、営業キャッシュフロー(※)による資金創出力を比較したところ、営業キャッシュフローの上位としては、1位「エヌ・ティ・ティ・ドコモ」(営業キャッシュフロー10,006 億円)、2位「キヤノン」(同 5,076 億円)、3位「デンソー」(同 4,627 億円)の3社となった。

前回上位ランク外からランクインした3社(富士フィルムホールディングス、三菱自動車工業、博報堂 DY ホールディングス)のうち、「フジフィルムホールディング」や「三菱自動車工業」においては、好調な業績から営業キャッシュフローが潤沢な状態となり、NetCash の蓄積に繋がったものと考えられる。

一方で、営業キャッシュフローの上位企業であるトヨタ自動車や日本電信電話(NTT)においては、事業活動により多額の Cash を獲得するものの、獲得した Cash を更なる資金創出のための投資活動等に積極的に投下していることで、ランキング上位に現れていないことが考えられる。

(図表B、図表 C)

※営業キャッシュフローは、決算短信サマリ記載の金額を使用。

[3] 「金持ち企業ランキング」／金融機関との比較

カネを商品とする金融機関において、NetCash を調査したところ、保険会社を除いてほぼ全ての金融機関において NetCash はマイナスの状態であった。これは金融機関が現金そのものを商材としていることから、調達資金に対して運用資金が超過することが当然の状態であり、特段の問題ではないものと考えられる。

また、一方で資金保有量という観点で見れば、ランキング上位のファナック、キヤノンにおいては地方銀行の保有現金と同等の NetCash を有していることが分かり、その資金力の豊富さが確認できる。(図表 D)

2. 総評

今回の金持ち企業ランキングは、前回 2013 年 6 月以来、二度目の実施である。

Cash is King といわれるように、経営において Cash(現預金)は、言わずと知れた事業活動の源泉であり、Cash の保有量はその企業の安全性を評価する最も基本的な項目である。企業の Cash 保有量に焦点を当てることで、安全性の高さを一面的に評価できるほか、前回からの推移をみることで、動態分析の一助にもなり得る。

今回のランキング上位企業は、まさに金持ち企業である。

しかし、企業において現預金は、持っているだけでは十分な価値を有しているとはいえない。何故ならば、事業活動においては、保有する資産を効率的に運用し、更なる資産の発展につなげることこそが、本来の資産の使い方として望まれるからである。

その観点から言えば、ランキング上位企業には、現状のように十分な現預金を保有しつつ、事業活動や経済のために積極的な投資を行い、安全性と発展性を両立させていくことが求められていると言えよう。アベノミクスやオリンピック招致によって、上向き加減にある日本経済において、積極的な Cash 運用を行い、一層の経済発展へと繋げる存在となっていくことを願いたい。

図表A 第2回「金持ち企業ランキング」／ランキングベスト 20

(n=1,000／複数回答)

順位	企業名	都道府県	業種	net cash
1	ファナック	山梨県	生産用機械器具製造業	8,236億円
2	キヤノン	東京都	業務用機械器具製造業	7,861億円
3	ヤフー	東京都	情報サービス業	4,826億円
4	任天堂	京都府	娯楽用具・がん具製造業	4,742億円
5	大塚ホールディングス	東京都	医薬品製造業	3,875億円
6	信越化学工業	東京都	化学工業	3,482億円
7	日揮	神奈川県	設備工事業	3,411億円
8	日本航空	東京都	航空運輸業	3,153億円
9	京セラ	京都府	窯業・土石製品製造業	2,992億円
10	エヌ・ティ・ティ・ドコモ	東京都	通信業	2,965億円
11	SMC	東京都	はん用機械器具製造業	2,880億円
12	ローム	京都府	電子部品製造業	2,729億円
13	富士フイルムホールディングス	東京都	化学工業	2,448億円
14	三菱自動車工業	東京都	自動車製造業	2,277億円
15	デンソー	愛知県	輸送用機械器具製造業	1,718億円
16	大東建託	東京都	総合工事業	1,562億円
17	日東電工	大阪府	プラスチック製品製造業	1,486億円
18	大正製薬ホールディングス	東京都	医薬品製造業	1,453億円
19	ヤマトホールディングス	東京都	道路貨物運送業	1,414億円
20	(株)博報堂DYホールディングス	東京都	広告業	1,321億円

図表B 第2回「金持ち企業ランキング」／ ランキング上位

順位	前回順位	企業名	決算期	Net Cash	営業キャッシュフロー
1	1(→)	ファナック	2014/3期	8,236億円	1,255億円
2	2(→)	キヤノン	2013/12期	7,861億円	5,076億円
3	4(↑)	ヤフー	2014/3期	4,826億円	1,328億円
4	3(↓)	任天堂	2014/3期	4,742億円	▲231億円
5	5(→)	大塚ホールディングス	2014/3期	3,875億円	2,264億円
6	11(↑)	信越化学工業	2014/3期	3,482億円	2,597億円
7	9(↑)	日揮	2014/3期	3,411億円	1,205億円
8	6(↓)	日本航空	2014/3期	3,153億円	2,479億円
9	7(↓)	京セラ	2014/3期	2,992億円	1,491億円
10	10(→)	エヌ・ティ・ティ・ドコモ	2014/3期	2,965億円	10,006億円
11	8(↓)	SMC	2014/3期	2,880億円	837億円
12	13(↑)	ローム	2014/3期	2,729億円	591億円
13	34(↑)	富士フイルムホールディングス	2014/3期	2,448億円	2,925億円
14	77(↑)	三菱自動車工業	2014/3期	2,277億円	2,104億円
15	14(↓)	デンソー	2014/3期	1,718億円	4,627億円
16	16(→)	大東建託	2014/3期	1,562億円	838億円
17	15(↓)	日東電工	2014/3期	1,486億円	782億円
18	20(↑)	大正製薬ホールディングス	2014/3期	1,453億円	602億円
19	17(↓)	ヤマトホールディングス	2014/3期	1,414億円	800億円
20	27(↑)	(株)博報堂DYホールディングス	2014/3期	1,321億円	318億円

図表C 第2回「金持ち企業ランキング」／ 営業キャッシュフローランキング

順位	企業名	業種	営業キャッシュフロー
1	トヨタ自動車	自動車製造業	2兆4,536億円
2	日本電信電話(NTT)	通信業	2兆4,513億円
3	本田技研工業	自動車製造業	9,324億円
4	エヌ・ティ・ティ・ドコモ	通信業	8,944億円
5	KDDI	通信業	8,007億円
6	日産自動車	自動車製造業	5,885億円
7	ソニー	電気機器製造業	5,835億円
8	東京電力	電気業	5,239億円
9	パナソニック	電気機器製造業	5,123億円
10	新日鐵住金	鉄鋼業	4,815億円
11	東日本旅客鉄道(JR東日本)	鉄道業	4,614億円
12	東海旅客鉄道(JR東海)	鉄道業	4,044億円
13	三井物産	各種商品卸売業	4,033億円
14	キヤノン	業務用機械器具製造業	3,914億円
15	イオン	総合小売業	3,913億円
16	ブリヂストン	ゴム製品製造業	3,909億円
17	オリックス	物品賃貸業	3,840億円
18	デンソー	輸送用機械器具製造業	3,747億円
19	セブン&アイ・ホールディングス	総合小売業	3,387億円
20	三菱電機	電気機器製造業	3,133億円

図表D 第2回「金持ち企業ランキング」／金融機関編

企業名	Net Cash	現預金
メガバンク		
三菱UFJフィナンシャル・グループ	▲143兆7,236億円	23兆9,698億円
みずほフィナンシャルグループ	▲89兆4,012億円	20兆6,102億円
三井住友フィナンシャルグループ	▲79兆9,390億円	32兆9,911億円
りそなホールディングス	▲31兆9,069億円	6兆4,718億円
地方銀行		
横浜銀行	▲10兆9,194億円	1兆4,231億円
ふくおかフィナンシャルグループ	▲11兆3,456億円	1兆2,161億円
静岡銀行	▲8兆1,202億円	6,745億円
千葉銀行	▲9兆7,684億円	7,493億円
ほくほくフィナンシャルグループ	▲9兆3,052億円	8,441億円
保険会社		
第一生命保険	5,910億円	6,985億円
MS&ADインシュアランスグループホールディングス	3,371億円	5,633億円
東京海上ホールディングス	3,149億円	4,393億円
T&Dホールディングス	3,132億円	3,783億円
その他		
セブン銀行	▲686億円	5,049億円
イオンフィナンシャルサービス	▲1兆9,228億円	4,166億円
岡三証券グループ	▲1,178億円	494億円
ソニーフィナンシャルホールディングス	▲1兆7,851億円	1,041億円
大和証券グループ本社	▲1兆5,057億円	1兆8,869億円
野村ホールディングス	▲6兆6,398億円	2兆1,893億円

図表E 第2回「金持ち企業ランキング」/ランキングベスト 100

順位	企業名	Net Cash	順位	企業名	Net Cash
1	ファナック	8,236億円	51	大和工業	677億円
2	キヤノン	7,861億円	52	日清食品ホールディングス	671億円
3	ヤフー	4,826億円	53	国際石油開発帝石	665億円
4	任天堂	4,742億円	54	セイノーホールディングス	650億円
5	大塚ホールディングス	3,875億円	55	ガンホー・オンライン・エンターテイメント	639億円
6	信越化学工業	3,482億円	56	久光製薬	637億円
7	日揮	3,411億円	57	参天製薬	634億円
8	日本航空	3,153億円	58	大塚商会	623億円
9	京セラ	2,992億円	59	日本取引所グループ	613億円
10	NTTドコモ	2,965億円	60	双葉電子工業	601億円
11	SMC	2,880億円	61	東建コーポレーション	593億円
12	ローム	2,729億円	62	ブラザー工業	569億円
13	富士フイルムホールディングス	2,448億円	63	オービック	564億円
14	三菱自動車工業	2,277億円	64	エイチ・アイ・エス	561億円
15	デンソー	1,718億円	65	東洋水産	537億円
16	大東建託	1,562億円	66	オービックビジネスコンサルタント	534億円
17	日東電工	1,486億円	67	東京応化工業	530億円
18	大正製薬ホールディングス	1,453億円	68	加藤産業	524億円
19	ヤマトホールディングス	1,414億円	69	チヨダ	521億円
20	博報堂DYホールディングス	1,321億円	70	ヤマハ	518億円
21	セコム	1,287億円	71	小林製薬	517億円
22	ヒロセ電機	1,262億円	72	リンナイ	515億円
23	バンダイナムコホールディングス	1,259億円	72	小糸製作所	515億円
24	三共	1,245億円	74	村田製作所	502億円
25	ファーストリテイリング	1,200億円	75	コーセー	500億円
26	アルフレッサホールディングス	1,195億円	76	リンテック	497億円
26	シマノ	1,195億円	77	エスケー化研	486億円
28	全国保証	1,146億円	78	ベネッセホールディングス	484億円
29	ジャパニーズディスプレイ	1,109億円	79	ミスミグループ本社	480億円
30	ホシザキ電機	1,097億円	80	栗田工業	473億円
31	いすゞ自動車	1,063億円	81	サンドラッグ	467億円
32	ニコン	1,014億円	82	アルパイン	466億円
33	マブチモーター	1,005億円	83	ユー・エス・エス	456億円
34	ファミリーマート	956億円	83	富士機械製造	456億円
35	マキタ	932億円	85	東京エレクトロン	448億円
36	メディパルホールディングス	930億円	86	三菱電機	445億円
37	Jトラスト	906億円	86	日本マクドナルドホールディングス	445億円
38	オムロン	897億円	86	スギホールディングス	445億円
39	スズケン	831億円	89	丸一鋼管	444億円
40	富士重工業	814億円	89	スタンレー電気	444億円
41	キーエンス	806億円	91	アドバンテスト	439億円
42	ユニ・チャーム	801億円	92	レオパレス21	432億円
43	トレンドマイクロ	796億円	93	アスクル	428億円
44	THK	783億円	94	ノビアホールディングス	420億円
45	ローソン	760億円	95	高砂熱学工業	418億円
45	テイ・エステック	760億円	96	ツツミ	415億円
47	スクウェア・エニックス・ホールディングス	735億円	97	NIPPO	412億円
48	イービーシー・マート	731億円	98	ミツミ電機	400億円
49	浜松ホトニクス	699億円	99	日清製粉グループ本社	391億円
50	高松コンストラクショングループ	688億円	100	大成建設	390億円